

立命館アジア・日本研究学術年報

第1号

2020年

目次

創刊の辞……………小杉 泰 (i)

《論文》

金允植 (号：雲養) と日本人官僚・文文学者の詩文唱和について

——『雲養集』所収『東槎謾吟』と『芝城山館納涼唱和集・輕妙唱和集』を中心に

……………魯 耀翰 (1)

台湾韓僑のポストコロニアル——任斗旭・台湾韓僑協会理事長を中心に……………天江喜久 (28)

《研究報告》

コスモロジーと自覚の立場

——中村雄二郎の「共通感覚」の哲学とアジアへと開く日本文化への可能性……………松井信之 (48)

アジア茶産業の現状と課題：宇治とヌワラエリヤを事例に……………アシャデオノ・フィトリオ (53)

北朝鮮の核軍拡に対応する核抑止論の刷新と日韓への影響……………崔 正勲 (58)

東南アジアにおけるワクフ制度の再活性化：イスラーム経済と法学からの理論的考察と実証研究

……………ハシャン・アンマール (62)

今日のヨルダン権威主義体制の柔軟性と新たな課題：地方分権法の導入過程 (2017～2019年)

……………渡邊 駿 (67)

《研究報告と提言》

アジア・日本共創の展望……………森 裕之 (72)

《書評》

荒木一視・林紀代美編『食と農のフィールドワーク入門』……………二村太郎 (99)

サトウタツヤ・春日秀朗・神崎真実編

『質的研究法マッピング：特徴をつかみ、活用するために』……………滑田明暢 (103)

四方利明著『学校の建築と教育——学校化・教育改革・境界人』……………齋藤尚志 (106)

高野剛著『家内労働と在宅ワークの戦後日本経済——授産内職から在宅就業支援へ』

……………吉村臨兵 (110)

- 須藤陽子著『過料と不文の原則』……………安本典夫 (114)
- 水谷利亮・平岡和久著『都道府県出先機関の実証研究：自治体間連携と都道府県機能の分析』
……………入谷貴夫 (118)
- 田畑真一・玉手慎太郎・山本圭編著
『政治において正しいとはどういうことか：ポスト基礎付け主義と規範の行方』…高宮正貴 (121)
- 立岩真也著『病者障害者の戦後：生政治史点描』……………松田亮三 (125)
- 西成彦著『外地巡礼：「越境的」日本語文学論』……………三須祐介 (129)
- 桂島宣弘著『思想史で読む史学概論』……………松川雅信 (132)
- 根津朝彦著『戦後日本ジャーナリズムの思想』……………米倉 律 (135)
- 岡本広毅・小宮真樹子編『いかにしてアーサー王は日本で受容され
サブカルチャー界に君臨したか：変容する中世騎士道物語』……………小川真理 (138)
- 三野豊浩著『范成大詩選』……………萩原正樹 (141)
- 東英寿編、内山精也・浅見洋二・萩原正樹・中本大著『宋人文集の編纂と伝承』…齋藤希史 (144)
- 福嶋亮大・張彧啓著『辺境の思想：日本と香港から考える』……………小栗宏太 (148)
- 小川さやか著『チョンキンマンションのボスは知っている——アングラ経済の人類学』
……………小田英里 (152)
- 足立研幾編著『セキュリティ・ガバナンス論の脱西欧化と再構築』……………クロス京子 (156)
- 末近浩太著『イスラーム主義：もう一つの近代を構想する』……………山本健介 (160)
- 阿良田麻里子著『食のハラール入門：今日からできるムスリム対応』……………山口裕子 (164)
- 小杉泰・黒田賢治・ニツ山達朗編『大学生・社会人のためのイスラーム講座』……………赤堀雅幸 (168)
- 小杉泰編訳『ムハンマドのことば：ハディース』……………山根 聡 (172)
- 中沢新一著『レンマ学』……………松井信之 (178)